

今月の

用語

隣に伝えたい

新たな言葉と概念

【NIV】

英 non-invasive ventilation

和 非侵襲的人工呼吸

〔NIV 関連語(日本語, 英語)〕 非侵襲的陽圧人工呼吸 non-invasive positive pressure ventilation (NIPPV, NPPV), 鉄の肺 iron lung, 体外式陰圧人工呼吸器 negative pressure chest respirator あるいは chest respirator (CR)

〈解説〉 気管(内)挿管や気管切開なしで行う人工呼吸。侵襲性が少なく患者の精神的身体的負担が少ない方法として注目されている。マスクやマウスピースを用いて陽圧で管理する方法と胸郭を陰圧の空間で覆う方法の2つに大きく分類される。

前者は非侵襲的陽圧人工呼吸 non-invasive positive pressure ventilation (NIPPV) と呼び、小型で取り扱いが簡単な機械がいくつもの会社から供給されるようになるとともに、在宅人工呼吸療法が保険診療でも認められるようになって、慢性呼吸不全を伴う神経筋疾患や呼吸器疾患患者の長期療養を支える手段としてこの20年の間に急速に普及してきた。また急性呼吸不全に使用可能な機種も登場している。一方後者の呼吸器は体外式(陰圧)人工呼吸器 negative pressure chest respirator, chest respirator (CR) と呼ばれ1928年に Drinker & Shaw によって実用化され、1950年代のポリオ流行時にはさかんに使われた「鉄の肺」にルーツをもつ。わが国では1980年代に筋ジストロフィーの呼吸管理にさかんに用いられたが、1990年代に NIPPV にとって代わられた。最近陰圧だけでなく陽圧も加えられ、痰出しの機能も追加された機種が登場し注目を集めている。

〈関連分野〉 神経内科, 神経小児科, 呼吸器科

(川井 充)